

小島孤舟 こじま こけい 小説家。明治十二年一月二十一日宮城県生れ（一八八〇）。
本名龜太郎。

著書『春の光』（明治四十三年四月五日大阪・杉本要刊、樂世社）、

『^脚響—附鈴の音・原名ズルズ（エルクマン）、シヤトリヤン原著織紫

改作）』（大正二年四月十五日梁江堂書店・大阪・杉本梁江堂）、『新橋

情話（前編）』（大正二年六月十五日磯部甲陽堂）、『流るゝ星』（大

正五年九月十日大阪・樋口隆文館）、『楊柳綺談』（大正六年九月十

日大阪・贅六堂出版部）等。